平成25年3月18日

各 位

上場会社名　マニー株式会社
代表者　代表執行役社長 松谷　正明
(コード番号　7730)
問合せ先責任者　執行役副社長 高井　壽秀
(TEL　028-667-1811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月９日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,595	1,543	1,539	935	82.54
今回修正予想(B)	4,330	1,340	1,457	906	80.94
増減額(B-A)	△265	△203	△82	△29	
増減率(%)	△5.8	△13.2	△5.3	△3.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年8月期第2四半期)	4,754	1,839	1,877	1,142	100.11

平成25年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,951	3,619	3,611	2,234	197.11
今回修正予想(B)	9,086	3,159	3,280	2,033	181.57
増減額(B-A)	△864	△460	△330	△201	
増減率(%)	△8.7	△12.7	△9.2	△9.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年8月期)	9,693	3,480	3,518	2,179	191.60

平成25年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,592	1,479	885	78.11
今回修正予想(B)	4,328	1,454	914	81.67
増減額(B-A)	△263	△24	29	
増減率(%)	△5.7	△1.7	3.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年8月期第2四半期)	4,752	1,828	1,095	95.96

平成25年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,941	3,400	2,080	183.53
今回修正予想(B)	9,078	3,263	1,999	178.55
増減額(B-A)	△863	△136	△80	
増減率(%)	△8.7	△4.0	△3.9	
(ご参考)前期実績 (平成24年8月期)	9,690	3,443	2,108	185.41

修正の理由

1．連結

平成25年8月期第2四半期（累計）
売上については、前回予想（期初見込み）では、当連結会計年度第2四半期（累計）で前期比▲3.3%の4,595百万円を見込んでおりましたが、今回修正では、265百万円減少し、4,330百万円となりました。期初見込みとの比較では、サージカル関連製品＋8百万円（＋0.5%）、アイレス針関連製品▲121百万円（▲8.5%）、デンタル関連製品▲151百万円（▲9.8%）とアイレス針関連製品、デンタル関連製品が大きく下回りました。サージカル関連製品については、眼科ナイフや眼科針付縫合糸を中心に伸び、ほぼ期初見込みどおりとなりました。一方、アイレス針関連製品については、競合他社からの価格攻勢に対し一部の針につき値引きにて対抗し、数量確保を狙ったものの未だ奏功せず、数量確保には至らず、期初見込み比、大幅な減少となりました。また、デンタル関連製品については、新製品の国内売上が伸び、低調な中国やロシアといった新興国での受注にやや動きはみられたものの、売上実績には結び付かず、全体としては大幅な減少となりました。
営業利益については、上記売上減等の影響により、前回予想から203百万円減の1,340百万円となりました。営業利益の減少を受け、経常利益についても前回予想から82百万円減の1,457百万円となり、四半期純利益も前回予想から29百万円減少して906百万円となりました。

平成25年8月期通期
売上については、前回予想（期初見込み）では、当連結会計年度通期で前期比2.7%増の9,951百万円を見込んでおりましたが、今回修正では、864百万円減少し、9,086百万円となる見込みです。期初見込みとの比較では、サージカル関連製品＋8百万円（＋0.2%）、アイレス針関連製品▲673百万円（▲20.4%）、デンタル関連製品▲200百万円（▲6.2%）とアイレス針関連製品、デンタル関連製品については、大きく下回る見込みです。サージカル関連製品については、引き続き眼科ナイフや眼科針付縫合糸を中心に売上を伸ばし、期初見込みをやや上回る見通しです。一方、アイレス針関連製品については、競合他社からの価格攻勢に対し一部の針につき値引きにて対抗し、数量確保を狙った動きを続けるものの、数量確保には期初見込みより時間がかかることから、期初見込み比、大幅な減少となる見込みです。また、デンタル関連製品については、新興国でのマーケティング活動の活性化や円安の好影響も出始め受注実績の積み上がりが見込めるところから、やや持ち直すものと見込まれます。
営業利益については、上記売上減等の影響により、前回予想から460百万円減の3,159百万円となる見込みです。営業利益の減少を受け、経常利益についても前回予想から330百万円減の3,280百万円となり、当期純利益も前回予想から201百万円減少して2,033百万円となる見込みです。

2．個別

平成25年8月期第2四半期（累計）
売上については連結記載のとおりです。利益面についても、概ね連結記載のとおりですが、経常利益では24百万円の下方修正となり、1,454百万円を見込んでおります。また、四半期純利益は前回予想から29百万円増加し、914百万円となる見込みです。

平成25年8月期通期
売上については連結記載のとおりです。利益面についても、概ね連結記載のとおりですが、経常利益では136百万円の下方修正となり、3,263百万円を見込んでおります。また、当期純利益は前回予想から80百万円減少し、1,999百万円となる見込みです。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上